

所属	人間社会学部・人間形成学科	職名	教授	氏名	池田 孝博
----	---------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

1992.3 筑波大学大学院修士課程体育研究科修了

1992-1997 慶應義塾中等部

1997-2009 佐賀短期大学（現；西九州大学短期大学部）

2009.3 福岡大学大学院スポーツ健康科学研究科博士課程後期修了

2009.4 本学着任

博士（スポーツ健康科学）

人間の運動パフォーマンスや健康行動・健康意識の測定評価を研究分野としている。

①幼児の体力・運動能力の発育発達，性差，影響する諸要因について

②体育としての教材の妥当性や学習評価方法について

2. 研究業績

①最近の著書・論文

<著書>

- ・青柳領・池田孝博・池田知子・井藤英俊. スポーツ情報処理概論（分担項目：第2章 Word、pp.35-62）. 樺歌書房. 2009.

<論文>

- ・池田知子・池田孝博・長野恵子. 小学生の健康行動，ストレッサーおよび自己統制力とストレス反応の関連. 西九州大学健康福祉学部紀要. 2012（印刷中）.
- ・池田孝博・青柳領. 正規分布からの乖離性に基づく幼児期における運動能力の二極化の検討. 発育発達研究, 53:23-35. 2011.
- ・池田孝博. 剣道場の床表面の塗装の有無による傷害・障害の発生と官能評価. 福岡県立大学人間社会学部紀要, 20(1): 15-26, 2011.
- ・池田孝博・青柳領. 幼児の運動能力の発達速度曲線の分類. 体育測定評価研究, 10:1-10. 2011.
- ・池田孝博・青柳領. 幼児期における「特定のテストパフォーマンスに依存しない運動能力」の発達と性差・パフォーマンス・スコアとテスト項目の特性との関連. 体育学研究, 55: 441-452, 2010.
- ・池田孝博. 大学を拠点とした総合型地域スポーツクラブの運営に関する諸問題. 福岡県立大学人間社会学部紀要, 19(1): 1-8, 2010.
- ・Ikeda, T. & Aoyagi, O. Relationships between gender difference in motor performance and age, movement skills and physical fitness among 3- to 6-years old Japanese children based on effect size calculated by meta-analysis. School Health 5: 9-23. 2009.
- ・Ikeda, T. & Aoyagi, O. Testing the causal relationship between children's motor ability and lifestyle; How does life rhythm influence physical activity and motor ability?. Japan Journal of Human Growth and Development Research, 42: 11-23, 2009.
- ・池田孝博・堀勝治. 佐賀短期大学の一般教育科目『あすなろう』は、初年次教育か？ 永原学園佐賀短期大学紀要, 39: 7-12, 2009.
- ・池田孝博・田中麻里・四元博晃・鍋島恵美子・田中知恵・堀勝治. 佐賀短期大学における初年次教育の取り組みとその評価；一般教育科目「あすなろう」への学生による授業評価から. 永原学園佐賀短期大学紀要, 39: 13-18, 2009.
- ・Ikeda, T. & Aoyagi, O. Relationships between test characteristics and movement patterns, physical fitness, and measurement characteristics: suggestions for developing new test items for 2- to 6-year-old children. Human Performance Measurement5: 9-22, 2008.
- ・Ikeda, T. & Aoyagi, O. Meta-analytic Study of Gender Differences in Motor Performance and Their Annual Changes among Japanese Preschool-aged Children. School Health 4: 24-39, 2008.

- ・池田孝博・青柳領. 幼児の運動能力テストバッテリーの作成；信頼性・妥当性および実用性による検討. 身体運動文化研究, 13: 11-29, 2008.
- ・池田孝博・木村安宏・田村滋男・田中麻里・中村勝美・飯塚一裕・永田誠・柏村雪子. 幼児保育学科理論系「卒業演習」の学習指導における諸問題；担当教員によるファカルティ・ディベロプメントの取り組み. 永原学園佐賀短期大学紀要38: 213-217, 2008.

②その他最近の業績

<学会報告>

- ・Ikeda, T. & Aoyagi (Poster Session) Relationship between the bias in motor abilities and lifestyle and its quasi-longitudinal change in Japanese preschool-aged children. Asia-Pacific Conference on Exercise and Sports Science (APCESS) 5th (Shanghai University of sport, China), 2011.
- ・Ikeda, T., Ikeda, T. & Nagano, K. (Poster Session) Continuity of coping techniques following relaxation program participation during stress management education. Asia-Pacific Conference on Exercise and Sports Science (APCESS) 5th (Shanghai University of sport, China), 2011.
- ・池田孝博・青柳領（口頭発表）幼児の運動能力の「偏り」に関する二極化と生活環境要因との関連. 日本体育学会第62回大会（鹿屋体育大学），2011.
- ・池田孝博ほか（口頭発表）剣道場の床面塗装と障害・官能評価の関連. 日本武道学会第44回大会（国際武道大学），2011.
- ・池田孝博・青柳領（口頭発表）幼児の運動能力の二極化傾向と性，年齢，体力要素および運動技能の関連. 第59回九州体育・スポーツ学会（鹿児島女子短期大学），2010.
- ・池田孝博・青柳領（口頭発表）分布パターンに基づく幼児の運動能力の二極化に関する検討. 日本体育学会第61回大会（中京大学），2010.
- ・池田孝博・青柳領（口頭発表）幼児の運動能力発達速度曲線の分類とその特徴. 第58回九州体育・スポーツ学会（崇城大学），2009.
- ・池田孝博（分科会企画ラウンドテーブルディスカッション）幼児・児童の健康問題を考える；運動能力の視点より. 第58回九州体育・スポーツ学会（崇城大学），2009.
- ・池田孝博・青柳領（口頭発表）混合縦断データによる幼児の運動能力発達の性差とテスト項目の特性・運動技能・体力と発達との関連. 第60回日本体育学会（広島大学），2009.

4. 受賞

なし

5. 所属学会

日本体育学会，日本発育発達学会，日本測定評価学会，日本学校保健学会，日本健康心理学会，日本レジャー・レクリエーション学会，日本保育学会，身体運動文化学会，日本武道学会，日本武道学会剣道分科会，九州体育・スポーツ学会

6. 担当授業科目

<学部> 健康科学実習Ⅰ：1単位, 1年前期・健康科学実習Ⅱ：1単位, 1年後期・
 体育Ⅰ：2単位, 2年前後期・体育Ⅱ：2単位, 3年前後期
 <大学院> 地域教育支援研究（からだ）・2単位・修士1年・前期

7. 社会貢献活動

- ・田川市新園機能在り方協議会 会長

8. 学外講義・講演

- ・田川市幼稚園教諭研修会「田川市幼稚園教育課程の策定」. 主催：田川市教育委員会
- ・佐賀大学 非常勤講師「スポーツ実習」「スポーツⅠC4」
- ・福岡大学 非常勤講師「スポーツ情報処理実習」